

●特別賞

長岡駅東口再開発コープビル(ホテルニューオータニ長岡)

COOP BUILDING (Hotel New Otani Nagaoka)

所在地——新潟県長岡市台町2-8

建築主——株式会社コープビル

長岡市農業協同組合

設計者——株式会社長建設計事務所

施工者——大成建設株式会社

清水建設株式会社

竣工——1984年10月15日

location——Nagaoka City, Niigata Prefecture

owners——Coop Building Co., Ltd.

Nagaoka City Federation of Agricultural Co-
operative Association

architects——Choken Architect and Associates

contractors——Taisei Corporation

Shimizu Construction Co., Ltd.

completion date——October, 1984





ホテルエントランス回り Around the entrance.



ホテル客室棟と広場 Guest room wing and plaza.



エントランスホール Entrance hall.



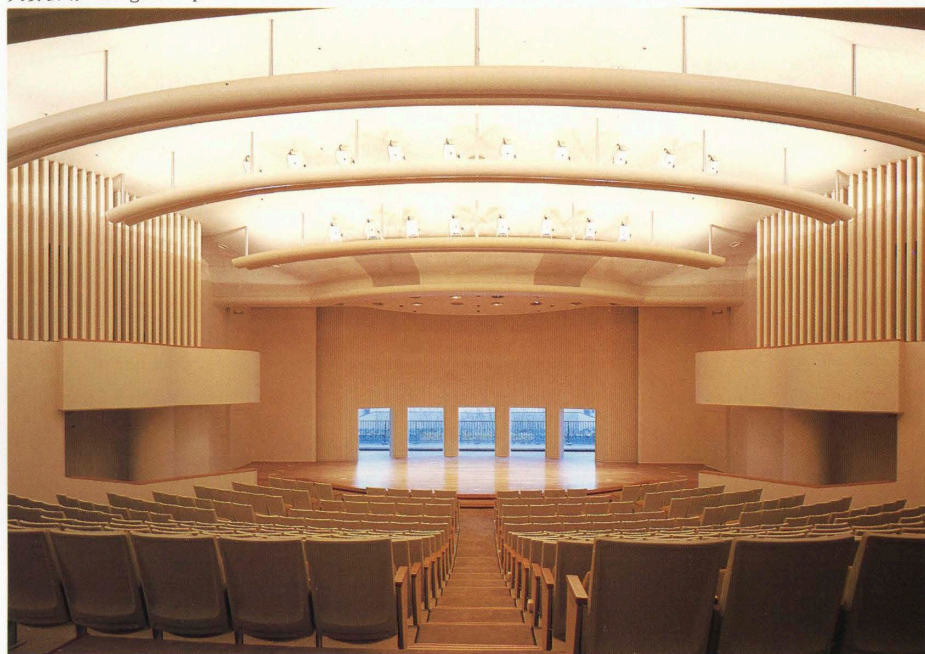
広場(中庭) Plaza (courtyard).



ラウンジとロビー Lounge and lobby.



大宴会場 Large banquet hall.



研修ホール Study and training hall.



スペシャルルーム Special room.

建築概要

敷地面積 7,361.82㎡

建築面積 5,872.85㎡

延床面積 22,056.02㎡

構造=鉄骨鉄筋コンクリート造 一部屋根鉄骨造

規模=地下1階 地上12階 塔屋2階

仕上げ概要

外部仕上げ 屋根：ゴムアスファルト防水豆砂利敷き 押え PC せき板 塔屋：ゴムアスファルト防水 押えコンクリート⑦80目地切り 外壁：湿式磁器質モザイクタイル46×96 高層部外壁：湿式磁器質モザイクタイル46×96打込み PC 板 建具：アルミサッシュ 2 次電解着色耐候性鋼性サッシュ ウェザーコート処理 ブロンズサッシュ

内部仕上げ ロビー・ラウンジ 床：フェルト⑦15 別織じゅうたん⑦10 壁：モルタル⑦20 下地しっくい塗りこて引き仕上げ 天井：PB⑦12+12ラフトン 大宴会場 床：フェルト⑦10 別織じゅうたん⑦10 壁：大理石本磨き 妻壁：別織クロス 天井：GRC 天井 VP 結婚式場 床：フェルト⑦10 じゅうたん⑦7 壁：PB⑦9+12 一部ロンレックス下地 特注ビニールクロス 天井：PB⑦9 ビニールクロス

設備概要

電気 受変電：受電6.6KV 変圧機2,900 KVA 自家発電：ガスタービン500KVA 6.6 KVA

空調 熱源：ガス 方式：ゾーン別単一ダクト方式 一部ファンコイル併用 冷凍機：吸収式冷凍機250RT×2 台 ボイラー：蒸気ボイラー3.6t/h×2 台 パッケージ：水冷ヒートポンプパッケージ

衛生 給水：重力給水方式 受水槽100㎡×2 基 高置水槽16㎡×2 基 給湯：貯湯槽5.5 ㎡×2 基・3.7㎡×2 基 排水：合流式 下水道へ直接放流

消火 屋内消火栓 連結送水管 スプリンクラー ハロンガス 粉末消火

選評 近江 栄 大高正人 吉川圭二

「長岡コープビル」は、新潟県長岡市の駅東口に面して立地しており、今までは駅裏というイメージがぬぐいきれない未整備な都市環境の中にあった。しかしこの土地利用のあり方は、今後の市の発展を左右する重要な位置でもある。

将来の都市農協のあり方を模索していた長岡市農協の戸田組合長は、地域社会のリーダーとして、卓越した先見性をもって、上越新幹線計画発表後の昭和47年に駅東口に2,800坪の土地を取得され、公益性を重視し、地域社会に貢献する開発計画を地元の長建設計事務所に依頼された。

この開発では、建築家が土地取得のアドバイスから始まり、単に建物のデザインだけではなく、開発企画から運営方式まで多岐にわたり、いわば開発事業全体のグランドデザインにまで関わった点がとくに注目される。

この建物はホテルと店舗群、そして小劇場を中心とした文化施設の三つの核が、市民の触れ合いの場として計画された中庭と、それを巡る雁木をイメージした回廊により有機的に結び付けられたコミュニティホテルとして機能している。

外装タイルは、信濃川畔で発掘された縄文式火焰土器に見られる炎による土の微妙な色の変化と、縄目の肌合いをモチーフとし、冬の厳しい季節にも暖かく親しみのある色調が採用されている。

REVIEW

Sakae Omi, Masato Otaka and Keiji Yoshikawa

The east side of the Nagaoka Station of the National Railways has been underdeveloped. It is now evident, however, that the uses to which this land is put will play a large part in determining future city development.

In 1972, when plans for the new superexpress train line were made public, Toda, president of the Nagaoka Agricultural Cooperative Union, realizing that changes in local society would necessitate alterations in his organization, had the foresight to acquire 9,000 square meters of land on the east side of the station. He then entrusted a local design firm (Choken Sekkei; Architects and Associates) with the task of working out a development plan that would stress both public profit and contributions to regional society.

From the stage of land acquisition, not limiting themselves to architecture, the designers have advised and served as general con-

全体的雰囲気は柔らかでこまやかな初春の息吹を感じさせ、淡い漆喰壁、雪国のかまくらを模したという大宴会場、雪間にこぼれる灯をイメージしたという壁面照明等々、雪国の素朴な文化を意図した設計者の心情を感じさせる。

建築家とオーナーの厚い信頼関係と、そこに共有された長岡市の発展に寄与し、地域社会に貢献する施設をつくるという一貫した基本理念のもとに、大成建設他のメンバーの参画によるしっかりとした協力組織が作られ、着想以来14年を経てふるさとを象徴する「長岡コープビル」が完成され、もはや駅裏のイメージは消えた。

記録的な降雪の悪条件にも拘わらず、品質管理のモデル現場として指定された中、無災害で工事をまとめた建築業者の努力と情熱に敬意を表する。

また、多くの組合員が大切にしていた350本の帯を供出しあって作った大宴会場の壁画は、郷土のぬくもりを感じさせ注目に値するデザインである。

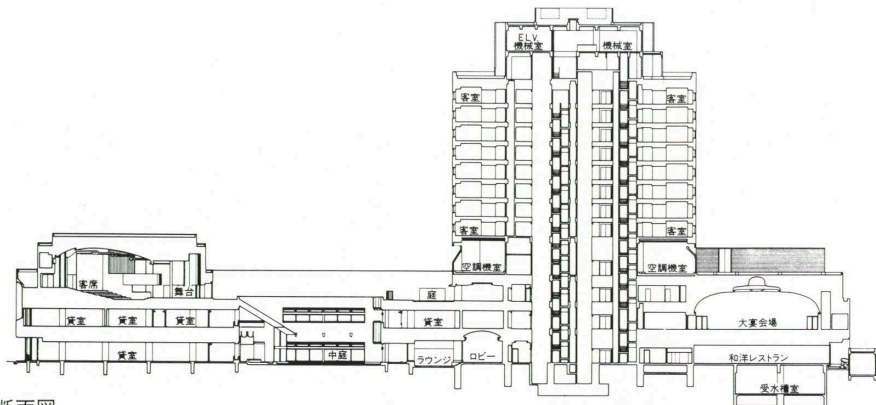
人々がコープビルを訪れることによって、郷土を愛する心の大切さを認識し、「開かれた開発」という精神をくみとってほしいという設計者と施主の期待が果たされ、この開発により、近隣でも市民中心の街づくりが動き出している。

地方都市の駅裏開発の好例として特別賞に値する。

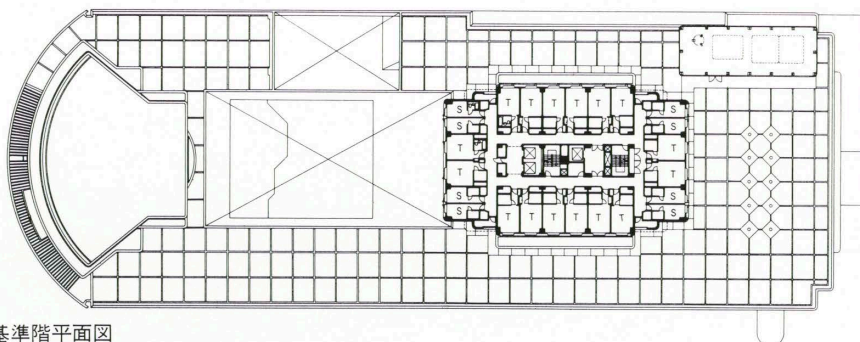
sultants in all development matters including everything from planning to management systems.

The building consists of shops, a hotel, and a theater plus a central garden where local citizens may gather. These major elements are organically bound together with a peripheral corridor resembling the kind of covered alley (*gangi*) provided in this severe climate to ensure easy access even when snow has piled deep.

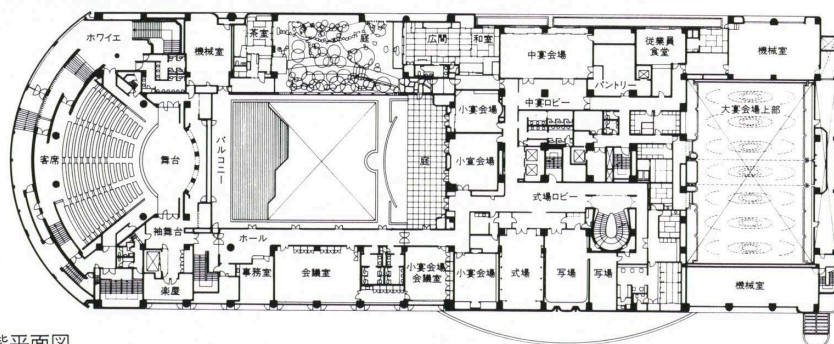
Fourteen years after initiation of the concept, the profound mutual trust of owner and designer, the desire to make an important contribution to local society, and the enthusiastic participation of the contractor and other members of the total team have made possible completion of the Nagaoka Coop Building, a symbol of the town and a good example of what can be done in redevelopment near railway stations.



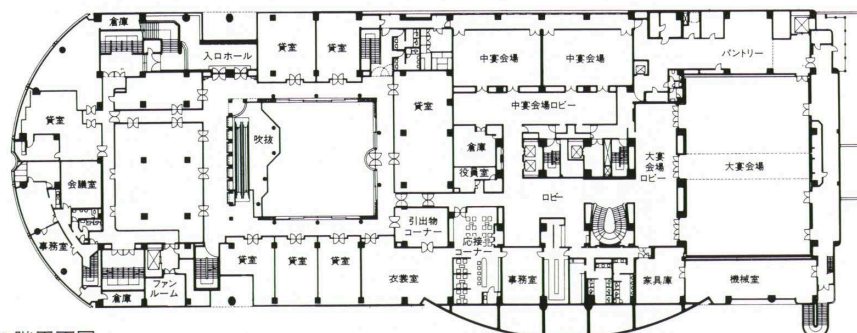
断面図



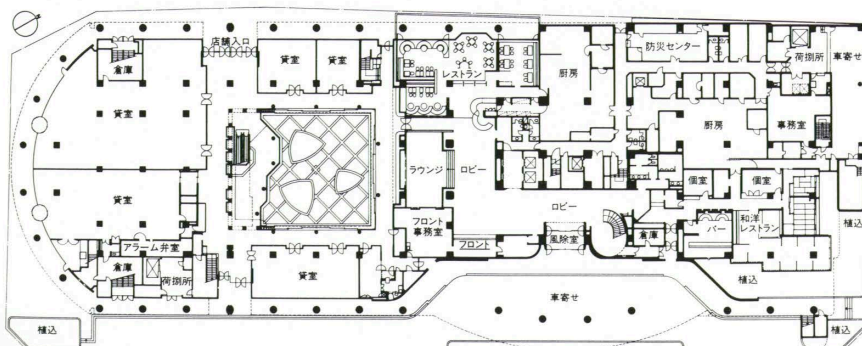
基準階平面図



3 階平面図



2 階平面図



1階平面図 1/1200